

2025年8月31日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

**研究課題名： リハビリテーション患者における自動車運転再開の実態調査**

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

### 1. 研究の対象

2025年9月1日から2032年8月31日までの期間に藤田医科大学病院、藤田医科大学七栗記念病院、三九朗病院、豊田地域医療センター、刈谷豊田総合病院に入院、外来通院中に自動車運転再開支援を受け、本研究の参加にあたり、十分な説明を受けた後に、十分な理解し本人の自由意志による文書同意が得られた方。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

自動車運転は、多くの人にとって重要な移動手段です。臨床場面においては、リハビリテーションを受けた患者が社会復帰や復職を目指す中で、自動車運転再開に向けた支援が行われています。多くの医療・支援施設において運転再開支援が実施されていますが、その実施方法や評価の手法は施設間で統一されていないのが現状です。また、運転を再開した患者が安全に運転できているかどうかについて、継続的なフォローアップを実施している施設は少なく、退院後に安全に運転できているかを十分に検証できていないのが現状です。

このような背景から、各施設における運転再開支援の実施内容を分析し、支援方法を可視化するとともに、施設間で評価方法を統一した検証が求められます。本研究は、運転支援での評価結果および運転を再開した患者の実際の運転状況や安全性について検証することで、自動車運転再開の実態を明らかにすることを目的とします。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2032年8月

### 3. 研究に用いる情報の種類

- 基本情報

- 年齢、性別、疾患名、入退院日、治療経過、転帰先など

- 各施設で実施している評価

- 身体機能評価：運転支援開始時、必要に応じて実施します
  - 運転技能評価：運転支援開始時、必要に応じて実施します
  - 神経心理学的評価：運転支援開始時、必要に応じて実施します
  - ドライビングシミュレータ評価（実施した場合）

- 運転行動データ

- 自動車教習所での実車運転評価、ドライブレコーダーによる運転行動データ（違反回数、運転状況、模範運転との比較など）（実施した場合）
  - 運転開始後のアンケート（運転支援終了から3、6、12、24か月後に実施）
  - ドライブレコーダー追跡調査による運転行動データ（事故、違反、走行距離、走行ルート、運転時間など／運転支援終了から3か月間記録）

### 4. 外部への情報の提供

症例のデータは、連結可能匿名化の処理を行った上で、データセットに入力されUMIM 症例データシェアリングシステム（UMIN-ICDS）にアップロードし管理されます。アンケートは、6ヶ月毎に七栗記念病院へ送付し、匿名化処理を行なった上でデータセットに入力しUMIN-ICDS にアップロードした上で、研究代表機関である藤田医科大学に提供されます。共同研究機関はUMIN-ICDS へアクセスすることが出来ます。

### 5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学リハビリテーション医学講座教授 大高洋平

研究代表者：

藤田医科大学リハビリテーション医学講座教授 大高洋平

共同研究機関 研究責任者：

医療法人 三九会 三九朗病院 理事長 加藤 真二

公益財団法人 豊田地域医療センター リハビリテーション科 太田喜久夫

医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 第三診療部

リハビリテーション科 小口和代

## 6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 リハビリテーション医学講座

担当者：大高洋平

〒514-1257 三重県津市大鳥町 424-1

Tel: 059-252-3138、Fax: 059-252-1383